

2017年12月7日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 コード番号: 4324)

## 電 通 2017年11月度単体売上高

(前年比)

全 社	1268億 28百万円	97.3%
＜業務別＞		
新 聞	68億 84百万円	85.7%
雑 誌	22億 89百万円	84.6%
ラ ジ オ	12億 32百万円	98.1%
テ レ ビ	582億 96百万円	94.2%
インタラクティブメディア	98億 10百万円	115.1%
O O H メ デ ィ ア	43億 94百万円	97.3%
ク リ エ ー テ ィ ブ	143億 91百万円	97.4%
マーケティング/プロモーション	170億 78百万円	99.9%
そ の 他	124億 49百万円	107.8%

\*各項目とも100万円未満切捨て表示のため、合計金額は一致しません。

## ＜電通単体売上高の月次開示取りやめのお知らせ＞

当社は、これまで電通単体売上高を月次で開示してまいりましたが、連結売上総利益に占める海外事業構成比が6割に迫るなど事業構成が大きく変化し、電通単体売上高が電通グループ全体の状況を表す指標として適切ではなくなったことなどを理由に、2017年12月分（2018年1月開示予定）をもって、電通単体売上高の月次開示を取りやめることといたしました。

今後は、新たに「国内事業 業務区分別売上高」の開示を2018年第1四半期から各四半期決算発表と同時に行うことを予定している他、その内訳として四半期別単体売上高数値を開示する予定です。これにより、2018年1月分以降は、単体月次売上高数値の情報提供は差し控えさせていただきますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

当社は引き続き、連結業績の情報に加え、中期的な成長戦略や非財務情報の開示内容の充実を通じ、情報の品質を向上させるとともに、積極的なコミュニケーション活動を行い、企業価値の理解促進に努めてまいります。